

Vol.24 発行日 2017年4月25日

社会福祉法人藍

大阪市平野区平野南3-11-35

TEL (06) 6799-1065

有限会社 ひらの

大阪市平野区平野西4-7-28

TEL (06) 6703-1711

発行責任者 保田 八十次

編集 藍サポートネットワーク広報委員会

<http://ai-snet.com>

藍サポ通信 ～明日に向かって～

藍サポ通信～明日に向かって～に掲載されている写真は、本人又は保護者の同意を得て掲載しています。

平成28年度 藍サポートネットワーク全体研修&親睦会

今年度の藍サポートネットワーク全体集会では、教育プログラム委員が中心となり社内研修を行う事となりました。今年度の取り組みは以下のものでした。



・午前の部

全体集会【経営報告・事業運営に関わる連絡・人権研修】

・午後の部

職員研修【てんかん発作について・喀痰吸引について】

今年度は、医療ニーズの高い利用者支援についての知識向上を目的とし、てんかん発作・喀痰吸引について、事例を交えて研修を行いました。

各事業所の特徴について【グループワーク】

日々どのように利用者さんに対して支援しているか、その取り組みをひとことで表すと、どのようになるかを各事業所に分かれ、討議しました。

色々な意見があり、その各事業所の方向性が見られていました。



・ネットワーク懇親会

午後の部終了後、「のりを」にて懇親会を開催しました。

美味しい料理を食べながら普段交流の機会が少ない職員同士もいろいろな話をしたり、催しとしてゲームをしたりなど楽しい雰囲気の中で藍サポートネットワーク職員間の親睦を深めることができました。



ヘルパー日記

地域生活支援センターERANOの宮崎です、久しぶりのヘルパー日記を書くことになりました。

寒い冬も過ぎまちにまった春が到来しました。気候も良くなり、春のイベントなども増え、益々、サービスを利用して外出する事が楽しみになる事でしょう。

私は主に在宅による重度訪問介護の支援に入っており、ここでは朝から夕方まで、または、夜間の見守りなど利用者さんの身の回りの事をさせて頂いていますが、先日、ご本人と今年初めて少し遠出をして梅林を見てきました。ほのかな梅の香りがとても良く、ご本人も梅の花に手を触れたりしながら、外出を楽しまれました。とても良い時間を過ごせました。

この方については、喀痰吸引や経管栄養などの医療的なニーズもあり、我々ヘルパーはそれぞれ研修を終了し、そのような医療的ケアも行っています。医療的ケアはご本人の健康維持にとって極めて重要で、特に喀痰の吸引には気の引き締まる思いでやらせて頂いています。

そして、普段私たちは当たり前のように毎日入浴していますが、重度の障害がおりの方は、なかなか毎日の入浴は大変です。現在は訪問入浴サービスを週に二回利用されていますが、その時の様子が写真の通りです。

ご本人はとても気持ち良さそうに入浴されていて、その気持ち良さそうな表情を見る事が私達もこの仕事をやっていて一番嬉しい時ですね。

今後とも色々と勉強して行く事になると思いますが、いつまでも初心忘れる事無く仕事に取り組んで行きたいと思っています。



記事担当 宮崎

放課後等デイサービス

くれよん

節分

2月には恒例の節分遊びがありました。節分にちなんだ設定で、くれよん間で交流をしたり、職員が扮した怖い鬼が登場した時には「キャー」と怖がったり、びっくりしてシートと目で追っていたりと子どもたちも色々な反応を見せてくれました。怖がりながらもボールを投げてしっかりと鬼を退治していましたよ。

卒業生を送る会

春は出会いと別れの季節ですね。3月には、くれよんでも卒業式をしました。卒業生のアルバムを完成させる設定遊びや卒業生への歌のプレゼント、お菓子やジュースを囲んでの茶話会をしました。長い間、同じフロアで一緒に過ごしたお友達が卒業するという事でみんな少し寂しそうにいましたが、「ありがとう」「また遊びに来てね」「元気だね」とそれぞれ卒業生に声を掛けていた姿はとても感動しました。別れを惜しみながらも笑顔が見られ、楽しいひと時となりました。



記事担当 谷口・西村

お花見

H29年度、生活介護ひらのでは7名の新しい利用者さんが加わりました。新しい顔ぶれの人たちと一緒にお花見に行ってきました。今年のお花見に行く場所は自分たちで話し合っ決めてよう！ということので、どこに行くのか、どこでお昼ごはんを買うかをグループに分かれて決めました。日程も何日かに分かれたので残念ながらお天気に恵まれなかったグループもありましたが、皆で意見を出し合っ決めて今回のお花見では悪天候にも負けないくらい明るい笑顔がいっぱいのお花見になりました。また少人数のグループで行ったことで、いつもよりじっくりと利用者さん同士が交流することができ、他の利用者さんの新しい一面を発見することが出来ました。



記事担当 野上

お花見(第二ひらの)

3月30日に大阪城公園へお花見に行きました。桜は、まだ咲いていないところも多くはありましたが、気候も暖かく、とても気持ちの良い日でした。



今年のお花見は、「第二ひらの」利用者さんのみではありませんでしたが、利用者さんが、好きなお弁当を選び、行きと帰りで、車移動・電車移動で分かれて行くなど、楽しいお花見になりました。



記事担当 山本

「障がい」の記載について、藍サポ通信～明日に向かって～では「障がい」の記載方法を明確にするため、法律や公的に記載されているものを除いて「障がい」とひらがなで記載しています。法律名称や公的に漢字で記載されているものについては「ひらがなに変換せずに」そのまま記載しています。

藍サポートネットワークでは随時職員・ボランティアを募集しています。

経験の有無を問わず介護サービスに従事されることを希望される方は下記連絡先までご連絡下さい

社会福祉法人藍 大阪市平野区平野南 3 - 11 - 35

TEL (06) 6799 - 1065

有限会社 ひらの 大阪市平野区平野西 4 - 7 - 28

TEL (06) 6703 - 1711

メールアドレス：asn@ ai-snet.com

職員紹介

藍サポートネットワークに春から4名の新しい職員が入ってきました。

ひらの



津本 春陽

3月から生活介護ひらので働いている津本春陽です。前職は、滋賀にある身体障害者の入居施設でケアワーカーとして働いていました。今までは入所支援の場がメインで生活介護の経験はあまりなく、まだまだ不慣れな事も多いですが頑張りますので、よろしくお願いします。

第二ひらの



加室 亜紀

3月から第二ひらので、サービス管理責任者として入社致しました、加室亜紀と申します。利用者さんが楽しく安心して過ごせる場所を提供出来るように、全力で頑張りますので、宜しくお願い致します。



山田 英範

皆さんの日々の活動に貢献できるように頑張っていきたいと思っておりますので、よろしくお願ひします。

第二くれよん



遠藤 莉歩

4月より第二くれよんで勤めさせていただくことになりました。ご迷惑お掛けすることもあると思ひますが、精一杯頑張りますのでよろしくお願い致します。

ホームページでは藍サポートネットワークの様々な情報提供をしています。

当季刊誌もカラーでご覧いただくことが出来ます。また、季刊誌に掲載する事のできなかった記事・情報についても順次ホームページに掲載していきますので、是非ご活用下さい。

ホームページ： [http:// ai-snet.com](http://ai-snet.com) または Google 「藍サポートネットワーク」で検索

あじがわ

寒い冬も終わって、過ごしやすい季節になりましたね。みなさんはお花見にはいかれましたか？私も自宅の近所の公園で散歩がてらにお花見してきました。これから夏に向けての少しの時間、さわやかな季節を堪能したいと思っています。

このたび季刊誌の編集を担当させていただきました、谷口です。どの事業所も季節にあつたイベントを楽しまれていて、編集をしていてウキウキとした気持ちになりました。読んでくださっている皆さんにもそんな気持ちが伝わればいいなと思って季刊誌を作っています。「こんなことを載せて欲しい」「こんなことが知りたい」など、ご意見・ご要望をお待ちしています。みんなでもより良い季刊誌を作っていきたいと思っています。拙い文章ですが、精一杯、季刊誌作りに励もうと思っておりますので、これからもよろしくお願ひ致します。

これからは少しずつ暑くなつてきますね。気温の変化も大きいと思ひますが、体調には気を付けてください。今回は、7月の発行を予定しています。たくさん活動報告、情報を載せたいと思っています。楽しみにしていってください。